

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域の神社の散歩、コミュニティーセンターでの催しには、こちらから積極的に参加しているが、地域から声をかけてもらうことは少ない。個人的には散歩の途中で以前ご近所の方とお話ができる方もいる	地域包括支援センター、地域ネットワーク推進委員会はこちらから働きかけ、地域に関われる様をお願いする。運営推進会議は基本的に偶数月とし、地域の方々にも参加していただくように協力を依頼する。	地域包括支援センターに、相談に伺う。地域包括センター主催の初めての地域交流会が開催され、地域のネットワーク推進委員の方がたよりいろいろな助言をいただきました。認知症勉強会に参加させていただいたり、敬老会にお誘いいただいたりすることが出来ました。	12ヶ月
2	35	地域とのかかわりが薄く、万一、非常事態になっても協力を要請できないかもしれない。	隣の商業施設、隣接している会社、地域の交番所などをお願いして、施設の事を知っていただき、気にかけてもらえるようにする	地域の方にも運営推進会議に参加していただくようお願いする。案内状なども送付する。万一に備えて、グループホームネットワークでも非常用の連絡網を作成した。	12ヶ月
3	26	現在見直しの設定期間が6ヶ月である。サービス担当者会議が定期的になかなか開かれていない。	入居者様の状態に拘らず、サービス担当者会議を毎月1回開催し、3ヶ月に一度介護計画の見直しを行う。職員がより一層入居者様に寄り添う。	入居者様全員の状態変化や対応方法等の意見など意見交換したことや、感じたことをきっちり記録が出来るよう、記録用紙を作成することで、よりスムーズに介護計画書を作成することにやく立てる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。